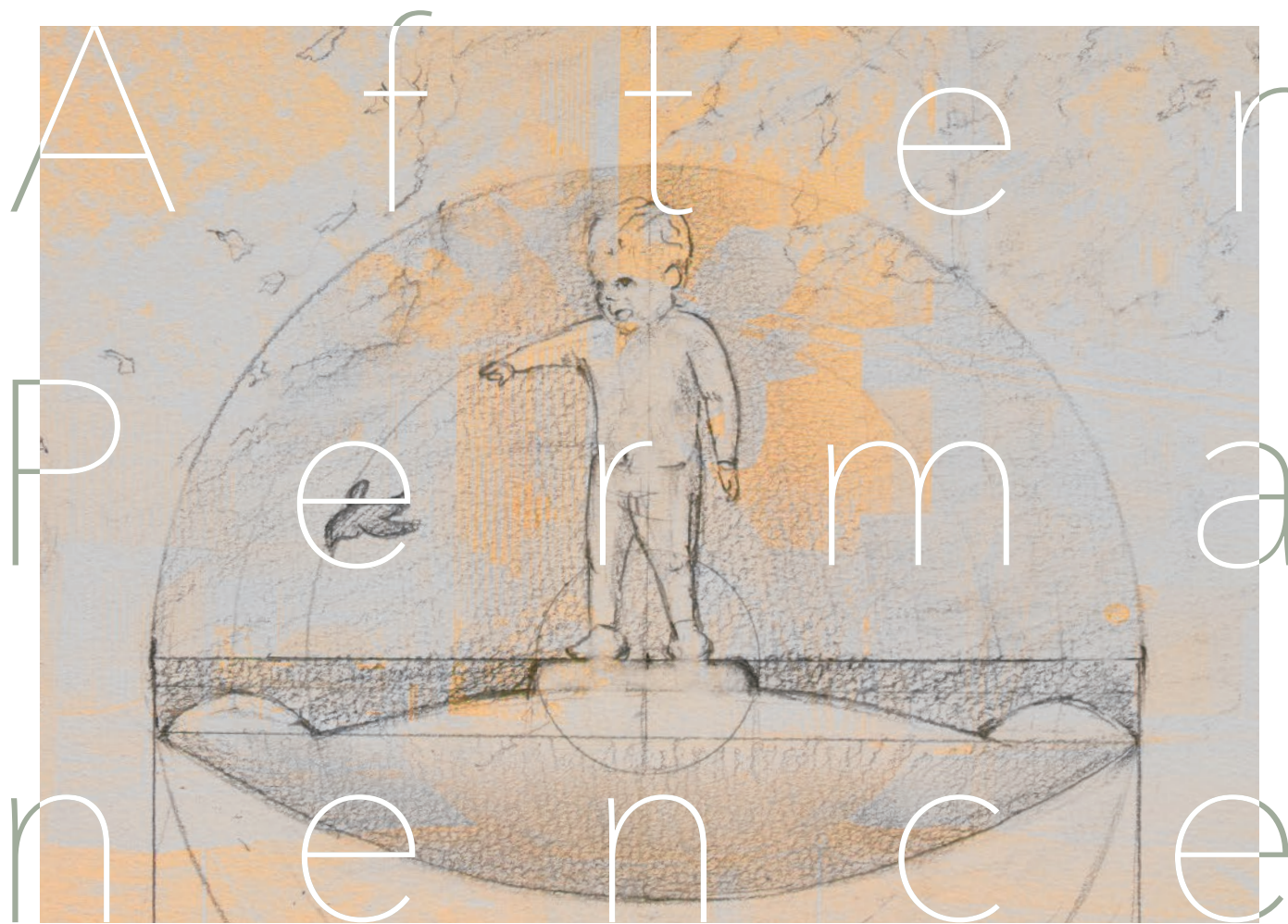




友定 睦《After Permanence》のためのドローイング 2026

After Permanence

／アフターパーマネンス

2026年4月10日|金| — 6月28日|日|

10:00~16:00 ※毎週火曜日休館、ただし5月5日(火・祝)は開館

ときわ湖水ホール アートギャラリー | 入場無料 |

〒755-0001 山口県宇部市大字沖宇部254番地

【展示構成】

- 1 | 宇部の石炭とセメント
- 2 | セメント彫刻の系譜
- 3 | 宇部セメント製《鳥とあそぼう》再考

<http://sculpture-ubecity.com>



主催 | 宇部市

山内壮夫《鳥とあそぼう》1960



After Permanence

／アフターパーマネンス

野外彫刻リサーチvol.2—セメント彫刻
《鳥とあそぼう》をめぐる思索／友定睦 新作インスタレーション

セメント彫刻とは、セメントを主な材料として制作された彫刻の総称です。セメントは、水や砂を加えてまぜるとコンクリートやモルタルと呼ばれ、ダムやトンネル、マンションなどの建造物、外壁の装飾など、わたしたちの生活にとっても身近な素材です。彫刻を制作するにあたっては、古くから木や石、金属などが使用されてきましたが、昭和初期から中期にかけて、耐久性があり、造形に適した新たな素材としてセメントに注目が集まった時代がありました。《鳥とあそぼう》も、そのような時代に制作され、宇部駅（現在の宇部新川駅）前に設置された噴水彫刻で、現在は東新川緑地にひっそりと設置されています。作者は北海道出身の彫刻家 山内壮夫（1907-1975）です。本展では、石炭産業とセメントの関係やセメント彫刻の系譜を辿るとともに、2024年から山内壮夫のリサーチを続けてきた広島県在住の美術作家 友定睦（1989-）による新作インスタレーション《After Permanence》を展示します。

After Permanence／アフターパーマネンス

宇部のセメントを使用して制作された65年前の噴水彫刻《鳥とあそぼう》へのオマージュ

《鳥とあそぼう》に表されているのは、羽を持つ天使、キューピッドのような存在ではなく、鳥を手にして遊ぶ、一人の子どもの姿である。そこには、神話や宗教を基盤とした社会から、戦後、人間を中心として社会が築かれていく時代への移行を見据えた、山内自身の現実感や眼差しがあったのではないだろうか。天使ではなく、ただの「人の子ども」こそが未来を照らす希望である。そのような静かなメッセージが、この像からは感じ取れる。

—友定 睦



友定 睦 |ともさだむつみ

公共空間に存在するものに関心を寄せ、人との関わりの中で静かに変化する状態から新たな物語性や彫刻性を探り、立体や映像、パフォーマンスなどを用いてインスタレーションを制作する。

【展覧会】

2016／2019年「瀬戸内国際芸術祭」（小豆島三都半島／香川）

2021年「不在の証明者」（motomoto AIR／熊本）

2023年「the mountain,drifting 山、漂流する」（呉市美術館／広島）

会期中イベント

1 ギャラリートーク

【講師】友定 睦、文化振興課学芸員

① 4月10日（金）10:30～11:00

② 5月 2日（土）14:00～14:30

③ 6月21日（日）14:00～14:30

【集合】アートギャラリー



《After Permanence》のためのマケット

2 セメントワークショップ

セメント鑄造体験「鳥」をつくろう！



【講師】友定 睦

【日時】5月2日（土）

10:00～12:00

【費用】500円

【集合】アートギャラリー

【要申込】



3 彫刻清掃《鳥とあそぼう》 ＋ミニレクチャー

雨天
中止



【講師】高嶋直人（彫刻みまもり隊みつばち）

【日時】5月23日（土）

13:30～15:00

【集合】東新川緑地
宇部市東新川町

【要申込】



4 ギャラリートーク＋セメント彫刻ウォーク



展覧会を鑑賞したあと、
ときわ公園内のセメント製の
彫刻をめぐるツアーです。

【日時】6月28日（日）

13:30～15:00

【集合】アートギャラリー

雨天
中止

山内壮夫 |やまうちたけお

（1907—1975）

北海道岩見沢市生まれの彫刻家。東京高等工芸学校で学び、国画会を経て新制作協会彫刻部の創立会員として活躍。本郷新、佐藤忠良らと並び戦後の彫刻界を牽引し、特に女性像や母子像の屋外彫刻を多数制作したことで知られる。

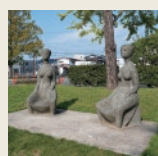
【市内の山内壮夫作品】



1.
《宇部産業祈念像》
1956



2.
《若人たち》
1960



3.
《母のひざ》
1964



宇部市文化振興課彫刻係 <http://sculpture-ubecity.com>
TEL 0836-34-8562 MAIL museum@city.ube.yamaguchi.jp

■市営バス

「湖水ホール入口」から徒歩5分

「ときわ公園」から徒歩10分

「ときわ公園入口」から徒歩15分

■JR

「新山口駅」から「ときわ公園入口」まで特急バス30分

「新山口駅」から「常盤駅」まで宇部線で40分

「宇部駅」から「常盤駅」まで宇部線で30分

※「常盤駅」から徒歩20分

■飛行機

「羽田空港」から「山口宇部空港」まで90分

※「山口宇部空港」からタクシーで10分

■車

山陽自動車道「宇部IC」から15分

山口宇部道路「宇部南IC」から5分

※ときわ公園東駐車場が最寄りです

駐車場料金（時間制）

◎普通車／200円～500円（1日）

◎大型自動車／800円～2,000円（1日）